

令和5年度第4回野田市学校給食運営委員会次第

日時：令和6年1月13日（土）

午前10時30分から

場所：野田市役所 8階大会議室

1 開 会

2 市長挨拶

3 教育長挨拶

4 議 事

(1) 協議事項

学校給食費の適正な在り方について

5 閉 会

1 学校給食費の適正な在り方について（協議事項）

学校給食の適正な在り方については、今年度開催させていただきました学校給食運営委員会の中で、3回にわたり協議をお願いするとともに、令和5年11月21日付けで委員の皆様へ配布させていただきました「第4回学校給食運営委員会の開催について」にて、Q&A形式で学校給食費の考え方をお伝えさせていただきました。

今回の学校給食運営委員会では、前回ご質問が多かった点をご説明させていただいた後に、国の経済対策として「デフレ完全脱却のための総合経済対策」が取りまとめられたことを受け、市でも協議を重ね、新たな保護者軽減策（案）を取りまとめましたので、ご説明させていただきます。

学校給食費の改定については、学校給食運営委員会の協議事項となっており、学校給食費の額は、学校給食運営委員会で委員の皆様へ頂いた意見をもとに、教育委員会で決定することとなりますので、令和6年度の学校給食費及び新たな保護者負担軽減策について、委員の皆様のご理解が頂ければ、各学校にお知らせすべく進めてまいります。

(1) 学校給食費の保護者負担と学校給食費改定の必要性について

学校給食に係る負担の在り方と学校給食費改定の必要性を再度ご説明させていただきます。

学校給食費の保護者負担について

学校給食法により、給食に係る人件費、学校給食の実施に必要な施設整備及び修繕は、学校設置者である市が負担すること、食材料費は保護者が負担することと定められています。学校給食費の無償化につきましては、食材料費は学校給食法により保護者が負担するとされていることから、学校給食を無償化するかどうかは、国が検討すべきこととなります。

※ 学校給食費は、学校給食を提供するために必要な食材料費のみをご負担いただいています。

市では、まずは、子供たちによりきめ細やかな教育を実施するために必要となる教職員の配置や老朽化している学校施設や給食施設への対応など、喫緊の課題を優先して対応していかなければならないと考えております。野田市の未来を担う子供たちに栄養バランスの取れた安心安全でおいしい学校給食を提供するため、ご理解、ご協力をお願いします。

学校給食費改定の必要性について

- 平成 27 年度の学校給食費改定以降、価格を据え置いてきたが、ここ 10 年で 1 食あたりの給食費に占める主食費が約 10 円値上がりしており、副食費に使える額が減り続けている。市では、市独自に野田産米の補助を実施してきているが、栄養バランスがとれた安心安全でおいしい学校給食の提供が難しくなってきたことに加え、近年の物価高騰により食材料費の価格が大幅に上昇しているため。
- 給食はただの食事ではなく、食育としての面もあり、多種多様な食材を味わってほしいため。
- 栄養バランスの取れた安心安全でおいしい学校給食を引き続き提供していくため。

学校給食費改定の根拠

令和5年4月からの学校給食費1食単価に対する食材料費の不足額をもとに、消費者物価指数、物価高騰に伴う食材料費の価格のほか、食材料費の提供量（小中学校の量の差）を踏まえ、積算させていただいています。

■ 令和5年4月から10月までの賄材料費の執行状況

第3回でお示した1食単価に対する食材料費の不足額より、10月分を含めると更に不足額が増えています。

学校名等	4月	5月	6月	7月	9月	10月	平均① (4-10月)	給食費 ②	差額 ③(①-②)	
小学校	東部小	269.11	281.07	284.21	279.74	290.55	294.25	283.16	253.00	30.16
	南部小	304.15	277.84	274.69	277.82	295.39	307.23	289.52	253.00	36.52
	北部小	261.72	266.90	279.78	282.49	279.52	272.86	273.88	253.00	20.88
	福一小	293.81	291.40	275.37	286.60	303.10	310.57	293.42	253.00	40.42
	福二小	276.43	259.66	263.19	260.00	278.68	280.81	269.80	253.00	16.80
	川間小	284.08	275.88	274.32	279.56	280.25	288.72	280.47	253.00	27.47
	山崎小	266.66	259.51	266.45	268.16	289.62	276.02	271.07	253.00	18.07
	岩木小	278.30	265.30	285.65	277.92	281.32	275.18	277.28	253.00	25.28
	尾崎小	263.08	264.99	269.86	265.73	277.05	290.25	271.83	253.00	18.83
	七光台小	282.17	296.02	318.97	262.03	278.22	290.25	287.94	253.00	34.94
	二ツ塚小	259.67	264.05	256.79	279.86	276.84	280.48	269.62	253.00	16.62
	みずき小	284.60	306.43	283.96	276.05	289.53	257.15	282.95	253.00	29.95
	野田センター	279.94	258.70	279.10	269.78	264.47	268.18	270.03	253.00	17.03
関宿センター	293.21	277.93	281.15	272.85	290.90	281.80	282.97	253.00	29.97	
平均	278.35	274.67	278.11	274.19	283.96	283.04	278.72	253.00	25.72	
中学校	東部中	335.24	331.29	333.24	328.09	339.48	344.58	335.32	304.00	31.32
	南部中	321.57	322.61	317.24	314.23	301.18	340.18	319.50	304.00	15.50
	北部中	328.22	338.31	297.03	338.48	306.60	339.04	321.64	304.00	17.64
	福田中	325.42	365.44	360.18	339.61	367.30	382.33	356.71	304.00	52.71
	川間中	324.20	308.23	317.73	313.48	326.95	331.36	320.33	304.00	16.33
	岩名中	337.79	329.12	332.63	342.26	343.71	353.92	339.91	304.00	35.91
	野田センター	336.13	310.57	335.08	323.93	317.51	321.95	324.20	304.00	20.20
	関宿センター	352.17	333.93	337.82	327.82	350.66	338.55	340.16	304.00	36.16
	平均	332.59	329.94	328.87	328.49	331.67	343.99	332.59	304.00	28.59

■ 消費者物価指数の推移

総務省から示された直近の消費者物価指数（2020基準）では、次表の食料、魚介類、肉類、油脂・調味料、野菜・海藻について、2020基準（100）と比較して令和5年4月から10月までの間において、依然として上昇傾向が続いています。

2020年基準消費者物価指数推移（都市階級・地方・都道府県庁所在市別）千葉市

項目/月	R5.4	R5.5	R5.6	R5.7	R5.8	R5.9	R5.10
食料	110.2	110.8	110.8	111.6	112.0	113.5	114.5
魚介類	126.1	125.8	125.2	127.6	126.5	127.3	128.1
肉類	109.7	110.8	110.2	109.1	110.1	110.6	110.1
油脂・調味料	105.7	104.6	102.4	104.4	104.4	112.1	118.9
野菜・海藻	110.6	113.0	114.2	114.6	115.2	115.7	116.5

(2) 令和6年度学校給食費について

令和5年度の学校給食費

	1食当たりの単価	月額
幼稚園	253円	4,240円
小学校	253円	4,240円
中学校	304円	5,090円



令和6年度の学校給食費

	1食当たりの単価 ()内は増額分	月額 ()内は増額分
幼稚園	253円 (0円)	4,240円 (0円)
小学校	278円 (+25円)	4,650円 (+410円)
中学校	334円 (+30円)	5,590円 (+500円)

※ 幼稚園は、学校給食の提供量（ごはん、おかず等の量）が小学生と比べ少ないことから、据え置きとさせていただきます。

【令和6年度学校給食費改定に伴う保護者負担軽減策】

令和6年度の学校給食費については、これまでご説明させていただきました、国の重点支援地方交付金を活用できることが明らかになったことから、市では、協議を重ね、新たな保護者軽減策として、令和6年度は、学校給食費改定に係る増額分の全額を市が負担することで、保護者負担の増額はしないことを進めていきたい。



- 令和6年度については、学校給食費の改定に伴う増額分（幼稚園を除く。）を市が全額負担する。
- 令和6年度中に、更なる物価高騰により食材料費が高騰した場合にも新たに保護者負担を求めない。

	令和6年度学校給食費改定案		保護者負担軽減策に係る市負担額（月額）	令和6年度保護者負担額（月額）
	1食当たりの単価 ()内は改定額	月額 ()内は改定額		
幼稚園	253円 (0円)	4,240円 (改定なし)	0円	4,240円 (給食費改定なし)
小学校	278円 (25円増)	4,650円 (410円増)	410円	4,240円 (保護者負担変更なし)
中学校	334円 (30円増)	5,590円 (500円増)	500円	5,090円 (保護者負担変更なし)

(3) 令和6年度の学校給食

※ 市議会の議決を経て成立する令和6年度当初予算をもって実施することになります。

<子育て支援策>

◆ 学校給食費改定に伴う増額分の全額を市が負担する

令和6年度学校給食費改定に伴う保護者負担については、国の交付金を活用することで、市が学校給食費改定に伴う増額分を全額負担し、保護者負担の軽減を図る。

なお、令和6年度中に、更なる物価高騰に食材料費が上昇した場合には、保護者負担を求めず、市が補助（公費負担）し、保護者負担の軽減を図る。

◆ 食物アレルギー等で学校給食を喫食していない児童生徒にも物価高騰支援を実施

食物アレルギー、宗教上の理由等により、学校給食を喫食せず、お弁当を持参している世帯に対しても、令和6年度は、国の交付金を活用し、1食当たり小学校で25円、中学校で30円を補助する。詳細は現在検討中。

◆ 野田産米補助の補助率を100%にする

令和5年度10月より米の価格が更に上昇（1kg当たり税込み432円から495円）しているが、引き続き、野田産米購入にかかる費用の全額を補助していく。（継続して実施する方向で検討）

◆ 第3子以降の学校給食費無償化

（千葉県が実施した場合に合わせて実施する方向で検討）

<生活困窮世帯への経済的支援>

◆ 就学援助の準要保護の範囲拡大による支援（継続して実施する方向で検討）

<栄養バランスの取れた安心安全でおいしい学校給食を提供します>

- 食育の一環として、季節感のある食材や地場産物をより多く活用する
- 郷土食や行事食、外国のメニューを取り入れることで、地域への興味や食の楽しみが深まるようにする
- 肉や魚、野菜等の種類や構成を工夫し、バラエティに富んだ献立を提供することで、子どもたちが大人になってもまた給食を食べたいと思えるような献立作成に努める
- 減農薬減化学肥料による特別栽培米である「ちばエコ農産物」として認証されている安心安全な黒酢米や発芽玄米を取り入れた米飯給食を提供する
- 焼き、揚げ、煮物、蒸し物等の調理法に偏りがないように献立を作成する
- 食材を生かした料理の作成に努める
- 汁物は、かつお節、昆布、煮干し等の天然の素材からだしを取る
- 食材の選定に当たっては、なるべく添加物の少ないものを選ぶ
- 季節や行事食に合ったデザートを工夫する

(4) 令和7年度以降の学校給食費の適正な在り方

第3回の学校給食運営委員会においても説明させていただきましたが、原油をはじめとするエネルギー価格や半導体、農林水産物等の様々な原材料・資材価格等の高騰などにより、今後の食材料費の価格等も不透明なことから、中長期的に学校給食費の適正な在り方を決定することは難しいと考えております。

令和7年度以降の学校給食費の適正な在り方については、国、県の動向、他市の動向、物価高騰の状況などを勘案し、令和6年度中に学校給食運営委員会で改めて協議させていただきます。

なお、来年度の学校給食運営委員会のスケジュール案については、次のとおりとなります。

令和6年度野田市学校給食運営委員会の開催スケジュール（案）

第1回	令和6年 8月中旬開催予定
第2回	令和6年 10月中旬開催予定
第3回	令和6年 11月中旬開催予定
第4回	令和7年 1月中旬開催予定

※ 本スケジュール案は、変更になる場合がありますので、ご了承ください。